

# 令和4年度全国高等学校総合体育大会



## 燃え上がれ我らの闘志 四国の大地へ

### ▶ 砥部分校の取組

#### カウントダウンボードの制作

令和4年度、四国各県で開催される四国インターハイ・全国高等学校総合体育大会 松山市開催競技（柔道、テニス、体操の3種目）のカウントダウンボードの制作依頼を受け、美術部1年生5名が制作に取り組んだ。

夏休みや放課後を利用して、マスコットキャラクター3体を油粘土で原型作り、その後石こう取りしたレリーフを着彩しカウントダウンボードに取り付け、画面全体は瀬戸内をイメージしたデザインに着彩、レタリングと一生懸命に制作した。

完成後、制作協力を松山工業高校さんに電子カウントダウンを取り付けていただいた。

令和3年10月1日(金)15:00～「愛ある愛媛で夢をつかめ！～四国総体2022 開催300日前やけん～」場所:エミフルMASAKIにて、カウントダウンボードの紹介とPR活動に参加した。



#### 参加章デザイン



#### 最優秀賞

愛媛県立松山南高等学校  
砥部分校  
能田 夏希 さん

#### 参加賞のデザイン

県内の高等学校、中等教育学校、特別支援学校（中・高等部）募集の「参加章(IDストラップ)デザイン」で、審査の結果、3年能田夏希のデザインが最優秀賞に選ばれた。これは、四国インターハイに参加する選手等に贈るネックストラップとして使用される。採用されたネックストラップは、選手や関係者の方々へ約8万本配布される予定である。

デザインの表は、四国4県で開催される競技をモチーフに、燃え上がる闘志や躍動感を表現。裏は、大会シンボルマークの5色をベースにグラデーションで表現している。

#### その他活動参加の様子

##### ●松山・大洲・喜多地区推薦委員会

各校の委員長が参加して、各校の活動報告や葛生方針の決定、内容の検討などを行った。砥部分校からは、委員長に2年生の岡本莉央さんが参加した。

##### ●文化祭での広報活動

推薦委員の5名で広報用のボードを作成し、文化祭での展示。

##### ●おもてなしの準備

推薦委員を中心に、全国の選手をおもてなしするため現在準備中。

